



認定書

国住指第1459号
平成 18年 11月 8日

日鐵建材工業株式会社
代表取締役社長 小山 巖 様

国土交通大臣 冬柴 鐵三



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第2条第七号並びに同法施行令第107条第一号及び第三号(屋根:各30分間)の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
FP030RF-0161
2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称
デッキプレート屋根
3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容
別添の通り

(注意)この認定書は、大切に保存しておいてください。

1. 構造名：
デッキプレート屋根

2. 申請仕様の寸法：
申請仕様の寸法を表1に示す。

表1 申請仕様の寸法

項 目	申 請 仕 様
支持部材間隔	3800mm 以下
支持方法	単純支持又は、連続支持
葺材の働き幅	600mm (+8~-2)

3. 申請仕様の主構成材料：
申請仕様の主構成材料を表2に示す。

表2 申請仕様の主構成材料

項 目	申 請 仕 様
葺き材	規格：デッキプレート (JIS G 3352) 材料：①～⑤の一 ①SDP1TG (普通鋼) ②SDP1T (普通鋼) ③SDP2G (普通鋼) ④SDP2 (普通鋼) ⑤SDP3 (耐候性鋼) 厚さ：1.0～1.6mm 山高：75mm (±1.5) 山幅：112mm 谷底幅：58mm 山間隔：200mm

4. 申請仕様の副構成材料：
申請仕様の副構成材料を表3に示す。

表3 申請仕様の副構成材料

項 目	申 請 仕 様
留付材	葺き材と母屋の接合 ①～③の一 ①発射打込み釘 寸法：φ4.5×23.5mm 以上 ②ドリリングタッピンねじ 寸法：φ5.0×16.0mm 以上 ③焼抜き栓溶接 寸法：φ18.0mm 以上 留付間隔：200mm 以下

5. 申請仕様の構造説明図：
申請仕様の構造説明図を図1～図5に示す。

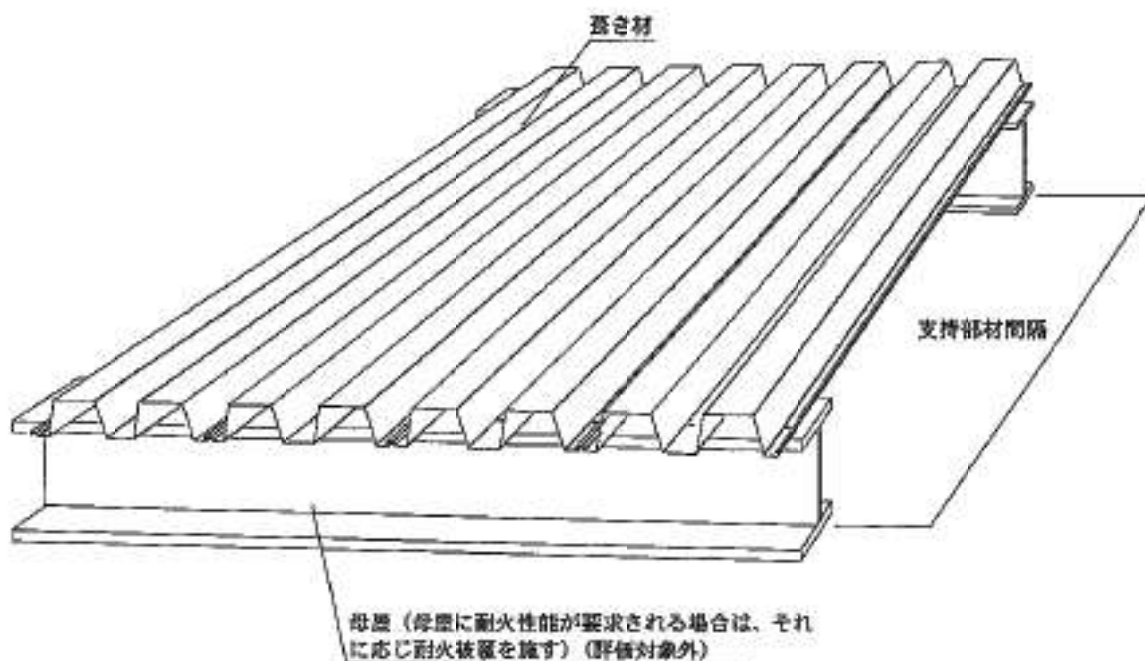


図1 構造説明図



図2 構造説明図（スパン方向断面）

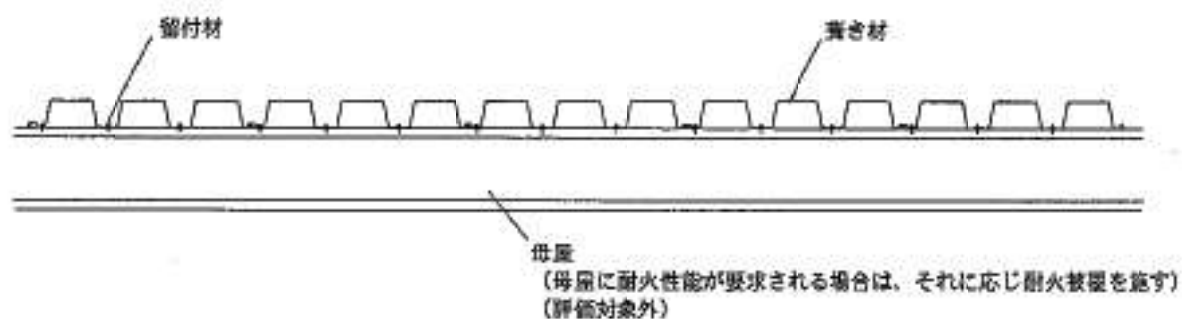


図3 構造説明図（幅方向断面）

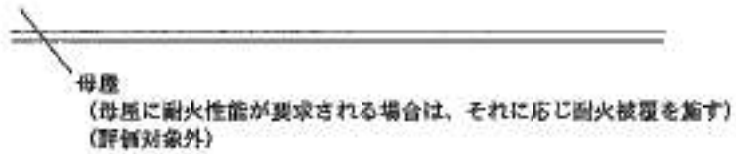
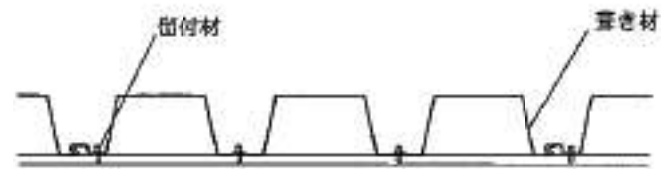


図4 構造説明図 (幅方向詳細断面)

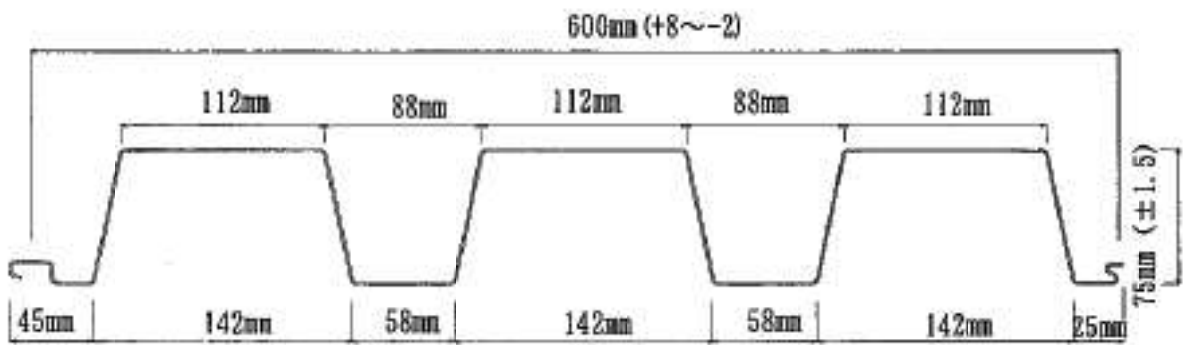


図5 構造説明図 (デッキプレートの形状・寸法)

6. 施工方法：

施工図を図 6 に示す。
施工は、以下の手順で行う。

1) デッキプレートの敷き込み

デッキプレートを施工する母屋芯相互の間隔が 3800mm 以下であることを確認する。デッキプレートを墨出し線に合わせて母屋に配置し、デッキプレートを母屋に溶接等で仮止めする。

2) デッキプレートと母屋との接合

デッキプレートと母屋とは、発射打込み鉋、ドリリングタッピンねじ、または焼抜き栓溶接で接合する。接合方法は、平成 14 年国土交通省告示 326 号の規定または「鉄骨工事技術指針 工事現場施工編」（日本建築学会）によるものとする。

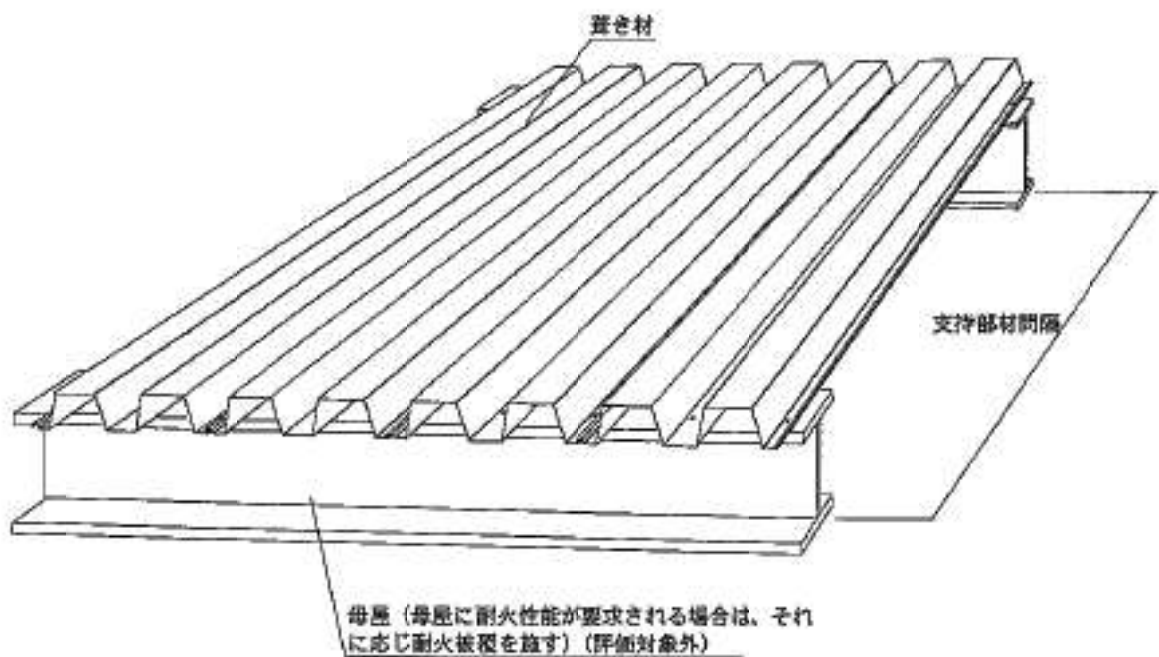


図 6 施工図